



うちだ かずよし
内田和良
(無党派)

● AED(体外自動除細動機)の市民貸し出しを ● 消された横断歩道の再設置は地域の願い

質問 近年、生活習慣などにより発症率が高くなっているとされる死亡率の高い「心室細動」。

発症3分から7分以内でのAED処置が生死を分かつことから、到着まで10分20分かかると、救急車を待つていられない状況がある。そういうときに近隣の市役所、地域センター等、公共施設に設置のAEDの緊急貸し出しがうけられないか。AEDの貸し出し体制を整えることと、町内会等を通じての設置場所および使い方の市民周知を進めるべきと考えるが市の考え方は。

市長 現在貸し出しをするという状況は想定していないが、今後市民の要望に添えるよう、体制づくりを進め、また町内会を通じての市民周知についても検討したい。

質問 水沢大手通りの日高神社参道入口にあった横断歩道が突然消去された。この横断歩道は日高火防祭り本宮への入口と東北小京都地域の観光連絡路として重要であると同時に、高齢者の多い周辺住民の日常生活



大手通り日高神社参道入口

にも必要なものとして、4年ほど前、地域の強い要望活動により、設けられたものであった。これを地域に何の説明もなく突然撤去した理由は何か。

市長 県公安委員会の指導により隣接交差点に右折用ゼブラ帯を設けたが、これと重なる事からやむをえない撤去となった。

質問 横断歩道を交差点の北側から南側へ移動してゼブラ始点を避ければ設置は可能と考えるがどうか。地域の切実なる願いとして再設置を強く要望する。

市長 その観点を踏まえ、再設置を公安委員会に要望する。

● 放射能汚染問題の対策の更なる強化を



こんの ひろみ
今野裕夫
(日本共産党)

質問 ①遅々として進まない仮り置き場設置場所の確定や、赤生津小学校のグラウンドの除染など問題になっているが、職員体制に不足があると考えるので、専門の職員数を一定数配置すべきである。

②保育園や幼稚園の給食の検査が加わり、食品の検査態勢が、生産者の要望に答えられない状況がつづいていると思うが、市民の要望に迅速に対応するため検査機器の増設・体制の強化策が必要である。

③畦畔草などでの1頭2頭飼いの繁殖農家が牛飼いをやめてしまわないように、特別の支援をすべきである。

④山菜の販売・流通規制について、合併前の旧市町村単位にすべきである。

⑤損害賠償ついて組織化されていない農家については市が中に入り損害賠償請求を支援すべきでないか。

市長 ①状況をみながら柔軟に対応していく。

②6月の配備で、4台となるがこの間効率的に稼働しておらず、消費者庁貸与の機械が主に稼働

している。効率的な検査を進めるよう見直し、足りるか足りないか検討する。

③状況を把握しながら代替飼料を供給していると聞いているが、更に確認し必要な対応をしていく。

④県・国に重ねて要望していく。

⑤市として損害賠償出来るように支援していく。

質問 民主党野田政権の「税と社会保障の一体改革」についての市長の見解を求めます。

市長 消費税増税の議論に危うさを感じる。現状での大幅な引き上げはタイミングがよくない。景気の減退などが懸念される。



出荷規制された山の幸